

平成21年度上半期事業実績について

【滞在型観光促進等関係】

「はこだてチケット」

- ・平成20年度から取り組みをスタートさせた公共交通と観光施設等の入場を一体とした市内定額周遊チケット事業を、今年度は1年間を通して長期的に実証事業を行った。観光案内所での販売のほか、宿泊施設での個別販売を導入し宿泊パック化を促進するとともに、旅行代理店の商品への組み込みを強化し、利用定着へ向けた環境整備に取り組んでいる。

【観光基本計画・施策・5-2- 2) サービスの連携化】

事業実績

- ・平成21年4月1日～平成22年3月31日までの長期実証実験を実施中
- ・4～8月において、752人の方に利用いただいている

「地域でつくる小さな旅」

- ・体験型観光メニューの充実を図るため、4/10～5/31の期間、「秋」をテーマとしたアイデアを市民募集し、28の企画案の応募があった。

【観光基本計画・施策・2-1- 3) 市民参加の観光資源の発掘・再構築】

【観光基本計画・施策・2-1- 1) 志観光ルートづくり】

【観光基本計画・施策・5-2- 3) 市民総観光ガイド化のシステム創出】

事業実績

- ・28点の応募に対し、選考の結果、優秀プログラム1点と、審査員奨励プログラム1点を選出
- ・応募作品について、ルートマップ化も含めた活用策を検討中

「早朝型産業観光ツアー」

- ・地元ならではの産業に着目し、水産加工施設巡りなどに市場見学や朝市巡りなどの早朝プランを組み込むことで、朝型観光メニューを構築する実証事業。
- ・本市の産業を切り口に、より一層函館を知ってもらう機会を創出するとともに、体験観光メニューの充実による滞在観光の促進を図る。

【観光基本計画・施策・2-2- 地域資源を生かした体験型観光振興】

事業実績

- ・平成21年10月中旬より実施されるJCB会員向けツアー「新・函館浪漫紀行」のプログラムとして、水産市場セリ見学が盛り込まれている。

「渡島檜山ドライブ&ステイ」

- ・渡島檜山管内 18 市町の観光施設・温泉・飲食施設等を「もぎりチケット」を利用して車で巡る，チケット型ドライブ周遊観光の実証事業
- ・道内外のマイカー，レンタカー利用の個人・小グループ観光客を対象として，10 枚綴り 2,000 円のチケットを用意し，北海道観光振興機構による「道南観光集中キャンペーン（7 月-11 月）」に合わせ，平成 21 年 9 月 1 日～11 月 30 日の間で実証実験を実施中

【観光基本計画・施策・2-1- -2) 食の魅力づくり】

【観光基本計画・施策・2-3- -2) 道南圏域連携による広域観光圏形成】

事業実績

- ・9月の販売実績は，17 セット
- ・札幌の旅行代理店がチケットを利用したツアーを実施予定（11 月）
- ・今後の P R および販売場所について，NEXCO 東日本と協議中

「旬の味覚収穫祭ツアー」

- ・道央圏からの集客促進メニューの一つとして，バスによる函館に至るまでの経路（八雲 大沼 函館）において，立ち寄りながら各地域の魅力を再発見すると共に，宿泊施設における旬の食材を使ったオリジナルコース料理を提供など，新たな魅力を創出。

【観光基本計画・施策・2-1- -2) 食の魅力づくり】

【観光基本計画・施策・2-2- -1) 滞在型観光促進に向けた環境整備】

【観光基本計画・施策・2-2- -5) グリーンツーリズムの振興】

【観光基本計画・施策・2-3- -2) 道南圏域連携による広域観光圏形成】

【観光基本計画・施策・3-1- -2) 地産地消の促進】

「道南まるかじりツアー」

- ・道南地域の恵まれた「食」をテーマに，生産者との触れ合いを通して収穫体験や栽培方法など「食」の安全を体感し，その食材を活用した地元ならではの食べ方で地産地消を満喫する，学びと体験の観光メニュー創出実証事業

事業実績

- ・上記両事業を合わせたバスツアーを平成 21 年 9 月 9 日,28 日に設定したが，両日とも最低催行人員に達せず，催行キャンセル
- ・今後，関係者と協議をしながら，開催日程・P R 方法等を見直し，次年度実施も視野に入れながら検討を進めていく

「青函縄文文化の学びツアー」

- ・森町の環状列石，南茅部の大船遺跡，青森の三内丸山遺跡，八戸の風張遺跡を巡るとともに，南茅部の中空土偶（国宝），八戸の合掌土偶（国宝答申）の貴重な歴史・文化を学ぶ観光メニュー創出の実証事業。
- ・「縄文」をテーマとした青函圏域の付加価値向上と，新幹線開業を視野に，周遊性の高い青函広域観光圏を形成し圏域での滞在化を促進する。

【観光基本計画・施策・2-1- -1) 歴史を生かした観光資源整備・再整備】

【観光基本計画・施策・2-3- -1) 縄文資源連携の青函広域観光圏形成】

【観光基本計画・施策・2-3- 市町村合併を見据えた市内観光振興】

事業実績

- ・JR北海道等と検討を進めてきたが，まずは南茅部地区での受け入れ体制強化をした上で青森との連携を探ることとなり，今年度については，JR北海道企画する札幌発の道内ツアー（札幌＝南茅部＝函館）として実施予定（10月末頃発売予定）
商品名：冬の海峡物語シリーズ

- ・実施は平成21年12月～2月を予定（3回程度実施予定）

「自然探訪トレッキングの癒し体感ツアー」

- ・恵山と恐山のトレッキングや奥薬研の自然散策，函館と下北の温泉資源を満喫する自然探訪型観光メニュー創出の実証事業。
- ・函館と大間を結ぶフェリー航路を活用し，函館と下北におけるオリジナリティ溢れる高付加価値体験型観光メニューの充実を図る。

【観光基本計画・施策・2-2- -6) 高付加価値体験メニューの創出】

【観光基本計画・施策・2-3- 青函・道南広域観光圏の形成】

【観光基本計画・施策・2-3- 市町村合併を見据えた市内観光振興】

事業実績

- ・近畿日本ツーリストにおいて商品化され，平成21年10月26日に催行予定

【ブランドPR関係】

「ブランド戦略策定」

- ・函館ブランドの確立に向けた基本戦略を策定するため、専門的な知見による調査およびブランド戦略策定について委託。
- ・従来の観光施策と実際の旅行者のイメージのギャップ測定や、効果的な観光PR手法について調査し、地域の強みと弱みを把握し、今後の施策の最適化を行う。

【観光基本計画・施策・3-1- -1) ブランドコンセプトの確立】

事業実績

- ・調査は継続中、12月下旬に結果報告予定

「はこだてランチイベント」

- ・函館ならではの食材を用いたオリジナルのランチメニューを提供するため、地元店舗と協力したメニューを創出し、新たな「食ブランド」を構築。
- ・ランチメニュー（1,500円）とスイーツメニュー（1,000円）について設定金額を統一して参加飲食店を募集し、7/1～9/30の期間でイベントを実施。

【観光基本計画・施策・2-1- -2) 食の魅力づくり】

【観光基本計画・施策・3-1- -1) ブランドコンセプトの確立】

【観光基本計画・施策・3-1- -2) 地産地消の促進】

事業実績

- ・「はこだてランチョン2009」として19店舗が参加し、7/1-9/30の期間で開催済
- ・参加者数等の実績を集計中

「はこだてMOMI - Gフェスタ」

- ・下期の観光入込客数の増加に向けた新たな取り組みの一つとして、秋のイベント創出という観点から、香雪園を舞台に紅葉ライトアップやミニコンサートなどのイベントを開催し、集客効果を高める。

【観光基本計画・施策・2-1- -1) 歴史を生かした観光資源整備・再整備】

【観光基本計画・施策・3-1- -7) 冬季観光客の誘致】

【観光基本計画・施策・3-2- -4) 冬季ならではのイベントの創出】

事業実績

- ・10/24-11/15の期間で開催中
- ・期間中、毎日ミニコンサートを開催するほか、展示・体験会も期間限定で実施

「函館山要塞フットパス」

- ・「函館山と砲台跡」の魅力ある資源をを活用し、実際の散策メニューとして函館山要塞フットパス事業を行い、新たなブランド形成を図る。（秋頃実施予定）

【観光基本計画・施策・2-1- -1) 歴史を生かした観光資源整備・再整備】

【観光基本計画・施策・2-1- -2) 市民も楽しめる観光関連施設整備・活用】
【観光基本計画・施策・2-2- -3) エコツーリズムの振興】

事業実績

- ・9/10にJET（JTB教育旅行誘致協議会）研修会として実施したほか、10/31に一般市民を対象に実施予定

【新規旅行商品造成補助関係】

「新規旅行商品造成補助金」

- ・秋冬に函館市域内で催行する新規旅行商品の提案を募集し、書類審査により優秀であると認められ採択された旅行商品について、当該旅行商品に係る広告宣伝費を助成。

【観光基本計画・施策・3-1- -1) 旅行代理店プロモーションの充実】
【観光基本計画・施策・3-1- -7) 冬季観光客の誘致】

事業実績

- ・6/11-7/3の期間で募集し、審査の上、8件に対し、交付決定を行った。現在2回目の募集を行っている

【観光客誘致宣伝関係】

「生活情報誌広告」

- ・グルメや旅行等に関心の高い20～30代女性の購買者層が多い2誌に、夏と冬の年2回広告を掲載
- ・札幌圏を中心に7万部発行する「poroko（ポロコ）」と、首都圏を中心に12万部発行する「ozマガジン（オズマガジン）」に、夏の150周年記念事業や冬の各種イベントなどの函館観光と食をメインとした誌面展開。

【観光基本計画・施策・3-1- -1) 旅行代理店プロモーションの充実】
【観光基本計画・施策・3-1- -4) 観光PRの充実】

事業実績

- ・夏版は7月号に掲載。冬版は12月号に掲載予定

「街頭ビジョン広告」

- ・動画によるプロモーション展開として、HAKOTUBEで配信している「はこだて観光CM」を、仙台の「アオバビジョン」（仙台駅西口デッキ正面）と、東京のアルタビジョン新宿（新宿駅東口正面）で放映。
- ・動画は1本あたり1分間程度、1日あたり13～17回程度放映される。

【観光基本計画・施策・3-1- -4) 観光PRの充実】

事業実績

- ・6/1～6/30の期間で実施完了

「JR スポットCM 広告」

- ・JR 車両内の液晶テレビ「トレインチャンネル」において、函館開港 150 周年を含めた函館を印象づける 15 秒CM を放映。

【観光基本計画・施策・3-1- -4) 観光PR の充実】

事業実績

- ・6/22～6/28 の期間で実施完了（山手線，中央線快速，京浜東北線）

「クレジット会員向け観光客誘致キャンペーン」

- ・クレジット会社最大手のJCB 経由で旅行代理店に商品造成を依頼。会員誌やホームページのほかダイレクトメール等を活用した旅行商品のPR を行い、函館への観光客誘致を展開する。

【観光基本計画・施策・3-1- -1) 旅行代理店プロモーションの充実】

【観光基本計画・施策・3-1- -4) 観光PR の充実】

事業実績

- ・現在，実施中

「東アジア地区定期プロモーション」

- ・トップセールスのみならず，台湾，中国，香港，シンガポールおよびマレーシアでの観光プロモーションを展開しながら，函館の事業者とともに国内外の商談会に参加。また，旅行関係者やメディア関係者の函館への招請事業を実施することで，旅行造成と効果的なPR の促進。

【観光基本計画・施策・3-1- -1) 旅行代理店プロモーションの充実】

【観光基本計画・施策・3-1- -3) 海外観光プロモーションの実施】

事業実績

- ・トップセールス（10月・韓国），プロモーション（8月・台湾，4月・中国，6月・香港，シンガポール，マレーシア）

「訪日・在日外国人向けフリーペーパーへの広告」

- ・在日外国人の購読が多くWEB 版もあるフリーペーパー，「att.JAPAN」に開港 150 周年と函館観光の特集記事を掲載した。

【観光基本計画・施策・3-1- -3) 海外観光プロモーションの実施】

【観光基本計画・施策・3-1- -4) 観光PR の充実】

事業実績

- ・5/11，同誌「5・6月号」に掲載済